

ふるさと福井への地元愛を育む政策に関する提言書

私たちは、日本海に面した美しい自然と、深い歴史、そして豊かな食文化に恵まれたふるさと福井県が大好きだ。しかし、今日の福井県は人口減少や少子高齢化が進んでおり、将来消滅可能性のある自治体が8市町にのぼっている。この福井県の課題を改善するために、私たちは教育の分野に着目した。特にふるさと教育での県民の地元への愛着や関心の向上を目指すために、ふるさと教育をさらに普及させたいと考えた。

そこで、地元愛を育む政策について、以下の通り提言する。

1 福井県のUIターン政策の拡充について

進学等で福井県を離れた若者のUターン率が3割に留まっている現状から、UIターン補助金の給付条件緩和などを通じて、ふるさと福井に戻りたいと考えている人たちの支援を拡充すること。

2 学校内外におけるふるさと教育の充実について

福井県の学生がふるさと愛を深め、将来のUターンにつなげるために、小・中・高の交流授業やふるさと探究キャンプの実施など、学校内外における全ての児童・生徒が主体的に参加できるふるさと教育を実施し、充実させること。

3 高校生が考案したふるさと教育ボードゲームの活用について

主体的・体験的・総合的にふるさととのかかわることを楽しく学べ、地域のよさを発見でき、地元への愛着心を醸成して、地域の魅力発信をしてもらえるようなふるさと教育のベースを学ぶツールとしてボードゲームを県内の小学校、中学校、高校で活用すること。

4 公設塾の設置・運営等について

美浜町で活動している公設塾「サン」や「Kai」のように地域の学生の地域愛を深め、地域力の向上を図るために、探究活動の拠点である公設塾の設置・運営等に関するそれぞれの市町の支援を積極的に進めること。

令和7年8月4日

福井県知事 杉 本 達 治 様

福井県立敦賀高等学校
チーム「つるがみらいの種」

中 西 美 結
久 我 美 月
田 村 紗 千
高 橋 は る か